

# 第2期阪神北地域ビジョン 委員会だより 第1号

平成15年(2003年)10月  
発行：阪神北地域ビジョン委員会  
編集：阪神北地域ビジョン委員会広報部会

## ビジョン委員悲願の プレーパーク 猪名川町つつじが丘で開催



▲ドラム缶風呂は大人気

▲プレーパーク全景

十月十一日のことでした。ここは、猪名川町つつじが丘の中学校建設予定地です。だだっ広い広場には、子どもが喜々として「あそび」に興じています。第一期から引き続いて残った者が中心となった、第一分野のビジョン委員が夢にまで見た「プレーパーク」が実現したのです。

第一分野「プレーパークを作ろう」グループ副代表小川さんが、このつつじが丘自治会長であったことから、ビジョン委員がこの地域に入ってサポートすることが可能になりました。

草を刈る子、穴を掘る子、山へ木を切りに行く子、食事の手伝いをする子、ドラムカン風呂を炊いている子、何かを作っている子……。プレーパークは何をしても良いのです。大人の制限も受けません。そして、大人もすっかり童心に返って目を輝かせた二日間でした。

朝から次の日まで、みんなで作った食事。太い竹に一節ごとに穴を開けて炊いたご飯、カレーライス、バーベキュー、ホットドッグ。子どもたちにとって、いつもと違ったこんなご馳走は初めてだったことでしょう。

ドラムカン風呂は、側溝を利用して缶を置き、溝に山で取ってきた木をくべて沸かすのです。木を取ってきたのも子どもなら、次々木を放り込んでいく子もいました。

ドラムカン風呂には、湯冷めも何のその、日中から夜更けまで百人以上が列を成して入りました。

さあ、日が暮れてキャンプファイヤーに火が入りました。うたを歌い、ジャンカを踊り、花いちもんめをやる子どもたち。

キャンプファイヤーは午前二時ころ

まで火も人も絶えず、最高のふれあいの場となりました。  
猪名川町長さん、校長先生、消防の人も来てくれました。

第一分野 上田志津香

第一分野「プレーパークグループ」  
代表 赤松弘揮さんのコメント



今まで、ビジョン委員はなかなか地域に受け入れてもらえなかった。「地域」には、主体となる人のやる気があるのとないのでは、大きな差が生じることが証明されたと思う。

ビジョン委員がやるのではない。あくまでも地域のために、地域の人がやるのである。地域の人ががんばったからこそ、大成功となった。

子どもの楽しんでいる顔、大人が童心に返っている顔を見て、こんなに嬉しいことはない。

ここで体験した地域の人が、よその地域で手伝えたらもっと、広がりができるだろう。

つつじが丘自治会長

小川紀之さんのコメント

プレーパークグループ副代表



しんどかった。でも面白かったし、満足している。つつじが丘の人によくがんばっていたら理解が得られたことも大きい。

来年から、このプレーパークは、この地域で続けていけると思う。

# 地域ビジョン委員 が活動開始



▲第2期阪神北地域ビジョン委員会総会（6月8日）

## 「パートナーシップのまちづくり」

第2期阪神北地域ビジョン委員会委員長 中瀬 勲



ビジョン委員会  
は、いよいよ第二期  
を迎え、新しいメン  
バーも加わり、さま  
ざまな活動の輪を広  
げます。

私たちをとりまく社会環境は二十一  
世紀に入り、大きく変化しつつありま  
す。

環境優先社会、高齢化社会、IT社  
会などが展開しています。市民・団  
体・企業などと行政の間では、参画と  
協働、パートナーシップなどが論議さ  
れ、市民サイドでは、住民参加、住民  
主体、自律ある市民組織の形成などが  
重要な課題になっています。

ここでは、私が日頃から考えている  
「パートナーシップのまちづくり」につ

いて紹介します。

みなで「まちづくり」を進めてゆ  
くには次の四点が重要と思っています。

①「きっかけ」：多くの市民の方々  
に参加をいただくために、「きっかけ」に  
際して大切です。各自の趣味や特技を  
活かしたまちづくりへの参加などは参  
加しやすい良い例と思います。その結  
果が、自己実現や到達になれば素晴ら  
しいと思います。

②「過程の共有」：環境学習、市  
民大学などの言葉を良く聞きますが、  
最近では生涯学習の社会でもあるといえ  
ます。

皆で学習し、実践する、その過程  
（プロセス）を共有することは重要です。

井戸端会議もITを通じた学習も地  
域での実践も、生涯学習です。それら  
が、仲間づくりやコミュニティの活性  
化につながることを期待したい  
ものです。

③「みんなが主役」：市民、ボラ  
ンティア、NPO、自治会、婦人会、  
老人会、趣味の会：さまざまな団体や  
組織がまちづくりに関係します。その  
中から、まちづくりなどに向かって、  
コーディネーター、ファシリテーター、  
プレイリーダーなどが出現して、みん  
なが主役を果すことです。

④「目標の共有」：「過程の共有」  
「みんなが主役」などを通じて「目標の  
共有」をはかれる場合が多くあります。  
みなで目標を共有することは、夢を  
共有することになります。まさに夢ビ  
ジョンの共有と実践につながると思  
います。

## 第二期阪神北地域ビジョン委員名簿

(市町別)

### ▼伊丹市

青木久子・赤松弘揮・大西正記・桂  
彰男・高濱弘子・田中 實・田中美  
晴・谷田好弘・湖上トヨ子・細見  
勇・細見賢治・三國 勲・山中 寛・  
吉原 勝

### ▼宝塚市

安積恵美子・池田和子・伊藤順一・大  
嶋孝幸・大庭弘之・斧原孝行・小原孝  
子・金岡壇代・栢木啓次・川畑智英  
子・河本和雄・岸 裕子・岸本英紀・  
北山孝子・国山昌広・小島悦子・小山  
一子・榮 泰隆・白井 儀・竹中俊文

### ▼川西市

青樹英夫・東 茂泰・石原 修・伊藤  
紀子・井上 及・上田志津香・牛尾  
巧・氏島康雄・大西和子・勘原 勉・  
木田幾子・北野博司・木下絹恵・木原  
恵美子・阪本富士治・笹部とも子・杉

男・谷口義郎・寺川輝邦・中村一雄・  
野間元夫佐子・橋本房子・早川安夫・  
廣瀬隆一・福嶋節生・藤野暁子・堀  
信義・前田美智子・松崎哲骨・松葉孝  
夫・松葉牧子・松本多貴子・三浦光  
子・三輪宏子・森田秀一・森本孝子・  
吉田和雄・萬 敦雄



▲井戸知事から委嘱状を交付される

## 第2期阪神北地域ビジョン委員会の活動グループ紹介

分野（行動目標）	グループの名称	活動内容
第1分野 （多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる）	プレーパーク	地域の住民と協働したプレーパークづくり
	高齢者部会	高齢者の活動拠点づくり等
	ドリーミー・ユース	中高生参加の交流イベントを通しての異世代交流
第2分野 （自律と協働による温かいコミュニティをつくる）	健康で安心して暮らせるコミュニティをつくる	健康で安心して暮らせるコミュニティづくり（特に高齢者や障害者）
	コミュニティ第2	家庭と地域とのコミュニティづくり
第3分野 （自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する）	ゴミ問題 （地球温暖化も含む）	ゴミの減量化、再資源化の推進
	水問題	森林・里山・河川など、水問題を全体的に考える
	都市問題	快適な都市景観づくり（不法看板の撤去への取り組みなど）
第4分野 （豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する）	地域経済の活性化	阪神北地域の①観光スポット、②名物・名産、③祭り、行事等について調査し、これらの地域資源を活用した「地域経済の活性化方策」を検討、推進

※各グループの活動状況については、  
阪神県民局のホームページ（<http://web.pref.hyogo.jp/hanshinkita/>）をご覧ください

# 第2期阪神北 108名



## ビジョン委員会 役員

**委員長** 中瀬 勲（専門委員、企画部会長）

**副委員長** 西浦 道雄

**グループ代表** 赤松 弘揮（プレーパークグループ代表）

安積恵美子（ドリーミー・ユースグループ代表、企画部会長代理）

伊藤 順一（コミュニティ第2グループ代表）

河端清五郎（水問題グループ代表）

池田 則夫（地域経済の活性化グループ代表）

**顧問** 小西 康生（神戸大学経済経営研究所教授）

**専門委員** 中瀬 勲（姫路工業大学自然・環境科学研究所教授）

澤木 昌典（大阪大学大学院助教授）

藤本 真里（姫路工業大学自然・環境科学研究所助手）

田上精二郎（高齢者部会グループ代表）

青樹 英夫（健康で安心して暮らせるコミュニティグループ代表）

国山 昌広（ゴミ問題グループ代表）

斧原 孝行（都市問題グループ代表）

上田志津香（広報部会長）

金川 幸司（福岡工業大学助教授）

沖野 光二（兵庫大学講師）

## オブザーバー

**市町**：増田 平（伊丹市） 小中 和正（宝塚市） 本荘 重弘（川西市） 長田 武彦（三田市）

宮脇 修（猪名川町）

**県民局**：土井 晴夫（企画調整部） 兄玉 道臣（県民生活部） 衣川 勤（県民生活部） 西澤 哲也（地域振興部）

平松 謙介（県土整備部）



▲活動グループの編成などについて検討

▼**その他の市町**  
池田則夫・千本真義・中村良子・村上忠孝

▼**猪名川町**  
岩瀬昌美・大下 章・小川紀之・河端清五郎・藤谷孝夫・森田寿江

▼**三田市**  
阿部弘明・和泉初美・上殿 久・大石實・金澤善顕・北畑八重子・衣笠安治・紀野義成・黒木長通・高木菊彦・辻 萬治・徳田浩子・中川勝子・西浦道雄・野間貞子・廣岡庸禎・山田敏彦

河ミエ子・助台三千雄・田上精二郎・高山修一・戸松嘉宏・中村多喜美・西村 茂・細見幸己・丸橋伸好・米田孝明

## 各分野の活動紹介

### 第二分野

#### ふれあい健康ウォークラリー開催

十月十八日、秋の晴天に恵まれ、空の青色が美しくはえる日、阪神北ビジョン委員第二分野・コミュニティ第二グループ第二期ビジョン委員の活動として、初めて取り組む事業が行われました。

事業内容は、秋の実り豊かな季節を楽しむ『03秋、ありまふじフェスティバル』のイベントの一つとして、自然豊かな有馬富士公園の遊歩道を、家族・友人・仲間と楽しく歩き、新しいコミュニティの在り方を学習、創造するという目的で、ビジョン委員が中心となって『ふれあい健康ウォークラリー』を開催するものでした。

親子連れ、夫婦、友人同士、老若男女たくさんの方が、JR新三田駅の受け付けブースに集まってきました。



▲新三田駅スタート地点

ンとウォークラリーのスタンプリースト地図、これからビジョン委員が用意した「三点セット」を手に持ち、いざ秋の有馬富士公園へ。



▲もうすぐチェックポイント

田んぼ道を抜け、穏やかに続く山道。「こっちの道かな」「このキーワードは何て意味だろう」「童心に返ったようにワクワクする」たくさんの方々の笑顔が会話を弾ませます。

第一チェックポイントでハンコを押してもらいます。たわわに実った柿が成る中、秋の風に揺れる秋桜を楽しみ第二チェックポイントを通過。木漏れ日と川のせせらぎの音が心地よい。第三チェックポイントを通ると、秋空と水鳥が遊ぶ水辺、有馬富士が美しくきれいでした。ゴールの有馬富士公園に到着する頃には汗も出て、この時期には丁度良い心地よさでした。

参加者全員、無事にゴールし、さまざまな感想がありました。一人の女の子が「私、キツネを見たよ」と言いました。私たちも驚きましたが、その子の母親の話では、キツネの巣穴を見つけただけとのことでした。小さな発見に、驚きと楽しみ、そして弾む会話。コミュニケーションの大切さと温かみを改めて考えさせられ、今回の事業が満足できるものであったと、私たちビジョン委員は感じました。

最後に、有馬富士フェスティバルの関係者、お手伝いしてくださった皆さま、本当にありがとうございます。

榮 泰隆

### 第三分野

#### 環境問題への取り組み

##### ◆「水」問題グループ

○武庫川を視察して、流域の水質や生態系の問題をとりあげ、身近な水資源を守りぬこうという目的で、武庫川水系エコ研修バスを、十一月二十一日に運行します。同日の午後、「私たちの水・ゴミ・都市環境について考えよう・夢会議」を開催します。ビジョン委員と一般市民も交えて、環境問題について語りあうものです。○河川マップづくり……きれいな川を願う水質調査データーや、子どもから大人まで楽しめる水辺空間スポーツを設定します。



### 第四分野

#### 「地球経済の活性化」活動状況

第一期の活動を継承することを基本にしながら、新しいテーマも視野に入れて活動を進めることになりました。

一、フィルム・コミッションでは十一月一日・二日ロケ地ツアーを小浜地区で実施し、小浜工房館では懐かしのポスター展や宝塚映画祭映像コンクール入選作を上映して、順調に活動を続けています。

二、名物、名産づくりでは七月に特産品の実情調査の第一歩として現地見学会を実施しました。

出向いた先は「道の駅いながわ」「パスカルさんだ」「タリア園」「合鴨稲田」などでした。

基本的には減農薬の新鮮野菜を直接

○横断的な環境情報の拠点として、活動を広げるための「環境会議」、「子ども環境会議」を立ちあげるべく、準備しています。

##### ◆「ゴミ」問題グループ

ゴミはたくさん課題をかかえ、家庭ゴミをとりあげても改善には程遠い現状です。まず、ゴミ処理の実態調査を継続し、ゴミ行政の現状を把握することからはじめ、宝塚クリーンセンターの職員からも事情をききました。ゴミ処理施設見学のエコバスにも参加しました。

##### ◆都市環境グループ

住民主体の市民活動で、不法看板を撤去できないか。各市における違法屋外広告物除去についての施策と共に、自治会の役割、市民運動として、できることについて、鋭意、改善に向けて、とり組んでいます。

早川 安夫



▲地元農産物を誇る「パスカルさんだ」の見学会風景

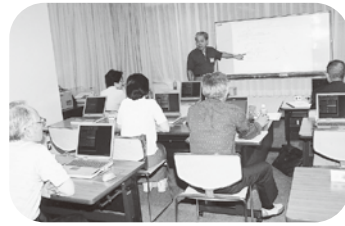
農家と契約し、近郊の消費者を呼び込んで、いわゆる地産地消を目指して、盛況をおさめています。また、収益も知名度も向上しているように見受けられました。

今後は①名物、名産 ②祭り、行事 ③観光スポット ④ロケ地の探索 等について、地域資源を調査し、地域経済の活性化に向けた方策を検討していきます。

大庭 弘之

## 地域でもこんな活動をしています

### NPO法人 (特)さわやか社会教育プラザ (愛称・step)



▲講座風景

平成十三年春、(特)宝塚NPOセンター内に企業の定年退職者の有志による、サポートプロジェクトチームが充足しました。

「地域の人たちの活動をサポートしたい」という思いを実現するため、十三年秋より宝塚女性センターとタイアップして、女性の再就職支援講座を開講しました。

今年九月、サポートチームが中心となり、NPO法人(特)さわやか社会教育プラザとしてスタートしました。

学校教育とは異なり、年齢、経験、目標に差異のある「社会人講座」の特質を理解し、カリキュラムや教材をよく吟味して受講生の一人一人に成果を習得してもらえようように、補習や電話無料相談も行っております。また、出前講座の他、NPOや企業のコンサルティングなど地域事業の起業、事業経営支援などご相談に応じます。

#### 講座内容

日商簿記2・3級受験対策講座、パソコンを利用した日常簿記およびNPO会計、日商販売士2級・3級、デザインDTP、Word・Excel、ホームページ作成……など

実社会で得た知識と経験を生かしたい方、職場復帰を目指したり、新しいライフスタイルを求めるみなさん!!是非一度stepへご連絡ください。

第一分野 岸本 英紀

#### 連絡先

〒665-7839 宝塚市南口2-14-3  
サンビオラ3番館1F  
(特)さわやか社会教育プラザ  
TEL 0797-74-9818 (FAX 74-9818)  
E-mail:step@r2.dion.ne.jp

### 宝塚二〇〇一カウントダウン

私は、ビジョン委員のほかに、四十才の定年を迎えるまで青年会議所(JC)に在籍していました。JCは私にとって、大きな影響を与えてくれました。JCは奉仕・修練・友情を三信条に明るい豊かな社会の実現を目指すため、実践的活動を通じて、まちづくり、人づくりに貢献している団体です。在籍中に関わった事業で、今でも心に強く残っているのが、二〇〇〇年大晦日に宝塚ファミリーランド西駐車場で開催した「宝塚二〇〇一カウントダウン」です。

私は、この実行委員会の事務局長を務めました。予算ゼロの中から、諸団体へ実行委員への参加呼びかけをし、皆で知恵を絞りあって、約三ヶ月の間に、一人規模の大きく優雅な素晴らしいものに仕上がりました。

一番意義深かったのは、参加団体・企業が、手を取り合って協力したことです。



▲2001mのウェディングボール

得たこの事業を通じて、参加者も参画者も心をついて、感動を分かちあえたことは、素晴らしい思い出でした。

今までのJCで得た体験を生かし、今後のビジョン委員の活動に生かして行きたいと思えます。

第二分野 伊藤 順一

### 伊丹市立中央公民館 市民自主企画講座「環境問題」

二十一世紀は、「環境の時代」といわれています。今日の環境問題には、身近なゴミ処理問題から地球的規模の温暖化問題まで極めて広範囲にわたっています。私たちは、力を合わせてこれらの問題に取り組み、よりよい環境を次世代に継承しなければなりません。

伊丹市では、時代の要請を受けて「環境基本条例」が、十月一日から施行されました。これに関連して中央公民館で「環境問題」についての市民自主企画講座が計画され、私を含めて六名の企画委員が活動しています。企画委員は、市民の視点から講座の内容を話し合い、講師の選定・チラシの作成配付・講座の進行などに携わっています。

第一回目の講座(計七回)が十一月一日からスタートしました。当講座が、市民の環境に対する意識の高揚に寄与できるよう願っています。企画委員は、引き続き「環境問題」を中心に「現代的課題」をテーマに講座づくりを行っていきます。

第三分野 田中 實



▲「環境問題」自主企画講座づくりに、活動する企画委員(伊丹市立中央公民館にて)

# お知らせ

## 武庫川水系エコ研修バス

11月21日(金) 9:00~14:00 小雨決行  
 集合 阪急宝塚駅前郵便局前 9時出発  
 定員 40名 参加費 1,000円  
 行先 青野ダム、県立有馬富士公園、道場の下水処理場ほか  
 申込 阪神北県民局環境課 TEL 0797 (83) 3146  
 締切 11月17日(月)

## 私たちの環境(ゴミ、水、都市)について 考えよう~夢会議~

11月21日(金) 14:00~16:30 参加無料  
 場所 ソリオホール第1会議室=ソリオ1 (阪急宝塚駅下車)  
 内容・ゴミ、水、都市景観の問題について  
 各グループ(第3分野)の活動報告、討議  
 ・環境問題の研修会  
 講師 兵庫県環境審議会委員 中川 芳江  
 企画 阪神北地域ビジョン委員会 第3分野

※奮って御参加下さい。

## 「秋の花と緑を愛でる会」で 全県のビジョン委員が熱い交流

10月10日、淡路島夢舞台で行われた「秋の花と緑を愛でる会」では、井戸知事を迎え全県のビジョン委員が交流会を行いました。

用意された部屋は、委員で溢れかえり、分野別で自己紹介と活動を披露。短時間ではあったが、活発な交流が行われました。



▲ビジョン委員交流風景

この情報誌について、皆さんからのご意見をお待ちしています。

阪神北地域ビジョン委員会事務局  
 〒665-8567 宝塚市旭町2-4-15  
 兵庫県阪神北県民局地域ビジョン担当  
 TEL 0797-83-3101(内217) FAX 0797-86-4379  
 e-mail: hanshinkitakeminkyoku@pref.hyogo.jp

## 「阪神北地域夢会議・さわやかフォーラム」 を開催します。

私たち108名のビジョン委員は、現在、「阪神市民文化社会」の実現に向け、さまざまな実践活動に取り組んでいます。地域では、私たちビジョン委員の活動だけでなく、自治会や婦人会などによる活動、NPOやボランティアによる活動など、さまざまな活動が展開されています。

そこで、それぞれの活動を紹介し、どのようにすればお互いの交流・連携が図られ、地域づくり活動の輪がより広がっていくのかを知事出席のもとに話し合う「阪神北地域夢会議・さわやかフォーラム」を開催します。多数の皆さま方のご参加をお待ちしています。

日時 11月30日(日) 14:00~16:00  
 場所 伊丹市立産業・情報センター

(伊丹市宮ノ前2-2-2)

参加ご希望の方は、下記までご連絡下さい。

◇問い合わせ/阪神北県民局企画調整部調整課  
 TEL 0797 (83) 3118  
 地域ビジョン担当 TEL 0797 (83) 3119

## 第1回 ドリームスポーツ開催

第1分野「ドリーミー・ユース」グループでは、中高生の地域参加を促すため、プロ選手の指導による「ドリームスポーツ」を開催。

日時: 11月8日(土) 12:00~15:00

場所: 尼崎記念公園 運動広場

対象: 小学校高学年、中学生、高校生

内容: サッカー、テニス

招待選手: ヴィッセル神戸 森 一紘選手

元ガンバ大阪 西島健介選手

日本フェドカップチーム 駒田政史コーチ

問合せ先: 伊丹アスリートクラブ

TEL/FAX 072 (781) 3614

## 第2期阪神北地域ビジョン委員会広報部会



▲第2期広報部会員一同

### 第2期広報部会員

部会長 上田志津香  
 副部会長 榮 泰隆 早川 安夫 大庭 弘之  
 書記 岸本 英紀

中村多喜美 田中 美晴 野間 貞子 高濱 弘子  
 中村 良子 田中 實 衣笠 安治 野間元夫佐子